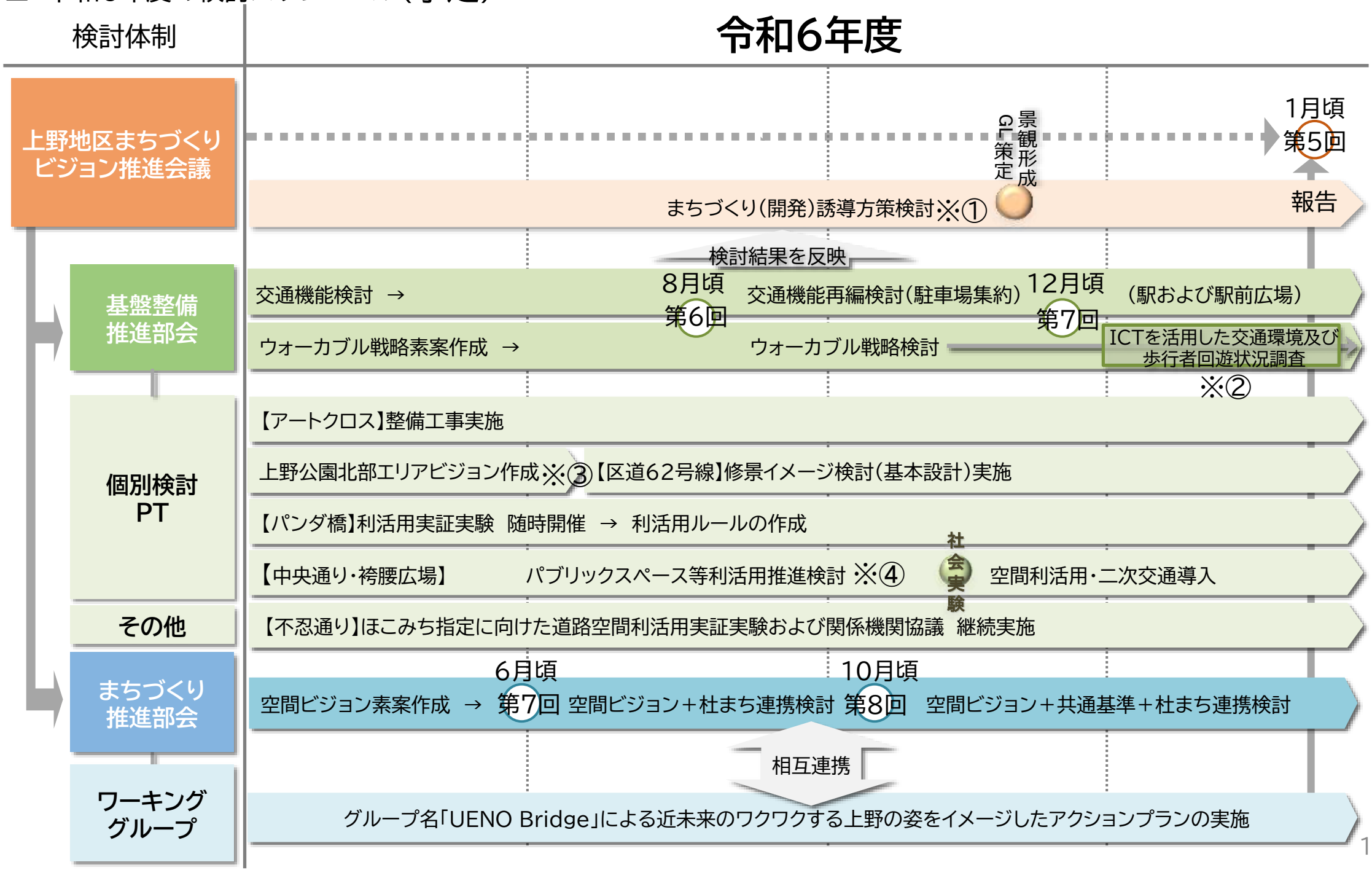
今後の進め方について

資料5

■ 令和6年度の検討スケジュール（予定）



今後の進め方について

■来年度実施予定の区による主な企画検討内容

①まちづくり（開発）誘導方策検討

上野地区の将来像実現に向けて、上野駅周辺の文化・観光等の都市機能の集積を高めることで、まちのポテンシャルを向上させ、地区の特性を活かした魅力あるにぎわいの拠点形成するため、まずは上野地区の景観形成の方向性を示すガイドラインを策定
また上野らしい機能誘導を図るために必要となる制度設計を併せて検討

②ICTを活用した交通環境及び歩行者回遊状況調査

上野地区全域における交通環境及び歩行者の回遊状況を、ビッグデータ（GPSデータ、Wi-Fi等）やカメラ映像（AI解析等）などを用いて調査・分析を実施
調査結果より、対象区域を特徴づける来訪者の傾向分析を実施するとともに、地域資源及び「上野版ターゲット10＋」の立地分析や案内誘導サインとの関連等についても分析

③上野公園北部エリアビジョン作成

上野公園北部エリアの特性を整理し、当エリアの目指すべき将来像や環境整備の方向性をエリアビジョンとしてコンセプトブックにまとめるとともに、歩行者回遊性向上に資する歩行者空間のあり方及び特別区道台第62号線の歩車道等の修景デザインの方向性を検討

④パブリックスペース等利活用推進検討

杜とまちの回遊を生みだす「上野版ターゲット10＋」のうち、いずれかにおいて公民が連携しながら社会実験を実施し、まちづくりのプレイヤー発掘・育成及び持続的なまちづくりが推進されるための仕組みづくりを実施
主に、上野まちづくり協議会が企画検討する「上野広小路ヒロバ化実験」の継続的な取組みを支援